

**本件連絡先**

泉南市都市整備部都市計画課

担当:石橋 広和

TEL:072-483-9973

Mail: tokei@city.sennan.lg.jp

平成28年1月26日

泉南市報道提供資料  
報道機関 各位泉南市秘書広報課長 古木 孝彦  
(広報担当:藤原 悦子)**第4回泉南市民フォーラム「木造住宅の耐震・リフォームのコツ」**

～より安全な住まいづくりのために～

**の開催について**

このたび泉南市において住宅の耐震化促進の普及啓発の一環として、上記のフォーラムが昨年度に引き続き、NPO法人『人・家・街 安全支援機構』〈略称 LSO〉の主催により開催されることになりましたので、広く周知していただくため報道提供をさせていただきます。

**記**

東日本大震災発生から約5年が経過しましたが、近いうちに必ず起こるとされています南海トラフ巨大地震に備えて、私たちの生命を守るため住宅の耐震化はますます重要となっています。

今年で4回目となる泉南市民フォーラムでは、予想される巨大地震と木造住宅の耐震診断や補強方法のほか、補強工事にあわせたリフォーム方法を講演でわかりやすく解説し、地震への備えだけでなく住宅のリフォームも考えていただける内容となっています。

泉南市においても「安全・安心住まいづくりの支援事業」として住宅の耐震化を促進するため、所有者が行う耐震診断や設計、改修費用等の一部を補助しており、講演の合間に、本制度の説明も行い利用を呼びかけます。

同時に講演会の前後には LSO に所属する建築士による個別相談会を開催し、より具体的な耐震方法のアドバイスも行います。

このフォーラムにより市民の皆様の住宅耐震化の意識がより高まり、補助制度をより多くの方が利用され、耐震化が進むことを目指します。

## <開催日時>

平成28年3月5日(土)

講演会：午後1時～午後3時35分

個別耐震相談会

①午前11:00～午後0:30 ②午後3:40～午後4:40

## <講演内容>

「泉南市で予想される大地震と木造住宅の具体的な耐震診断・補強方法」

大石 正美(LSO専務理事・(株)シーエムシー一級建築士事務所 代表取締役)

「木造住宅倒壊模型を使った実験」

岩泉 雅子(大阪府岸和田土木事務所 地域支援・企画課 地域支援・防災グループ主査)

「失敗しないリフォームのコツ」 仲田 勝洋(LSO会員・建築士)

「泉南市の耐震化に対する補助制度」(泉南市都市整備部 都市計画課 担当職員)

司会：松元 正博(LSO理事・防災リーダー)

(敬称略)

## <開催場所>

泉南市立文化ホール 展示室(泉南市馬場一丁目2番1号)

JR阪和線「和泉砂川駅」下車北へ徒歩15分

コミュニティバス「図書館・文化ホール前」下車徒歩2分

## <参加方法>

電話・ファックスにて、NPO法人LSO(特定非営利法人『人・家・街 安全支援機構』)まで申し込み。(定員100名・先着順)

電話：0120-263-150 FAX：06-6456-1073

(申込者が定員に達しない場合は当日参加も可能ですが、個別耐震相談会は申込者の方を優先させていただきます。また、泉南市外の方でも参加可能ですが、補助制度の説明は泉南市のものだけになります。)

\*来場された方先着50名の方限定にアルファ化米をプレゼント!

## <参加費用>

無料

## <問い合わせ先>

NPO法人LSO(特定非営利法人『人・家・街 安全支援機構』)

電話：0120-263-150

## <NPO法人LSO(特定非営利活動法人『人・家・街 安全支援機構』)について>

阪神淡路大震災を教訓に、人々の生命と財産を災害から守り、「安心」で「安全」な生活環境造りを支援推進すること、及び防災に対する意識向上をはかり、適正な知識(能力)・情報の提供を目的とする。適正な知識(能力)・情報の提供を目的とし、全国各地の自治体で同様のフォーラムを開催している。

昨年のフォーラム風景



個別相談会風景

